

創薬基盤推進研究事業 研究開発課題  
事後評価報告書

|          |                            |
|----------|----------------------------|
| 研究開発課題名  | 新規がん細胞培養技術の確立を目指した研究       |
| 代表機関名    | 地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪国際がんセンター |
| 研究開発代表者名 | 三吉 範克                      |
| 全研究開発期間  | 平成 29 年度～令和元年度             |

1. 研究開発成果

事後報告書（下 URL）参照

<https://www.amed.go.jp/content/000065855.pdf>

2. 総合評価

・ 優れている。

【評価コメント】

本課題は、臨床検体から得られる種々のがん組織を用い、がん細胞の初代培養系を確立し、ゲノム変異や薬剤感受性を解析する計画である。結果、目標数にはほぼ達しており、多数の特許出願にも繋げており評価できる。

今後、本培養方法の標準化を進めるとともに、薬剤感受性試験への応用については、汎用性、発展性も含め詳細な検証をさらに続けて頂きたい。

以上